

平成 24 年 1 月 吉日

お客さま 各位

埼玉りそな銀行

「りそな外為Webサービス」システム変更及び 現行のログインID・パスワード廃止のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は、「りそな外為Webサービス」をご利用いただき、誠にありがとうございます。

昨今のインターネットバンキングを対象とした不正取引の発生を踏まえて、平成 24 年 2 月 20 日（月）より、「りそな外為Webサービス」（以下外為Web）のログインを、電子証明書（※1）の利用が可能な「りそなビジネスダイレクト」（※2）（以下ビジネスダイレクト）からログインする方式に移行する、システム変更を予定しております。本システム変更は、外為Webをご利用いただいているお客さまにも、電子証明書によるセキュリティを強化したご利用環境をご提供することを主な目的としております。

その他、利便性の向上をはかることを目的として、管理者（取引承認者）の複数設定を可能とする機能を追加いたします。

- ※1. 電子証明書をインストールしたパソコン以外からログインできなくする電子的本人確認方式です。
- ※2. 「りそなビジネスダイレクト」は国内の振込や口座の照会、税金・料金の払込ができるインターネットバンキングです。

<主な変更点>

- ① 外為Webご利用時は、りそなビジネスダイレクトからのログインとなり、ビジネスダイレクトのログインID・パスワードが必要となります。これに伴いまして、現行の外為WebのログインID・パスワードを廃止いたします。
- ② 電子証明書のご利用が可能となります。
- ③ 管理者（取引承認者）の複数設定が可能となります。
- ④ 管理者による担当者IDの設定が可能となります。

なお、本サービスのご提供に伴い、外為Webでの追加手数料等は発生いたしません。

<変更日>

平成 24 年 2 月 20 日（月）より

<変更日までにお客さまによるご対応が必要な事項>

●既に「りそなビジネスダイレクト」をご契約いただいているお客さま

- ・平成24年2月20日以降は「りそなビジネスダイレクト」のログインID・パスワードでログインいただけます。
- ・但し、平成24年2月20日以降の初回ご利用時には、事前に「りそなビジネスダイレクト」及び「りそな外為Webサービス」上での利用権限等の登録作業が必要となります。詳しくは後述および24年1月12日頃「りそな外為Webサービス」ホームページに掲載予定のご利用ガイド<認証連携移行編>（仮名称）をご参照ください。

●りそなビジネスダイレクト」をご契約いただいていないお客さま

- ・後日お客さまのお取引店から、「りそなビジネスダイレクト」のID取得のためのお申込書のご案内をさせていただきますので、お手数ですが平成24年2月3日までにお取引店にお申込み願います。
※平成24年2月3日までにお申込いただけない場合には、2月20日のシステム移行時にお客さまの過去のデータやテンプレートが消去されてしまう不都合が発生しますので、期限内にお申込を完了願います。
- ・りそなビジネスダイレクトの契約については、別途ご案内する記入例を参考にご記入ください。この場合、振込・振替及び税金・料金払込(ペイジー)の機能はご利用いただけません。
- ・ID取得後、事前に画面上で電子証明書をご取得いただきました後、平成24年2月20日以降の初回ご利用時には、「りそなビジネスダイレクト」及び「りそな外為Webサービス」上での利用権限等の登録作業が必要となります。詳しくは後述および24年1月12日頃「りそな外為Webサービス」ホームページに掲載予定のご利用ガイド<認証連携移行編>（仮名称）をご参照ください。

<お客さまへのお願い>

2月20日以降の初回ご利用時には、事前に利用権限等の設定作業がお客さま側で必要となりますが、この設定作業は午前8:45から可能となります。混乱回避のため、平成24年2月20日(月)付のご送金や輸入信用状開設がある場合は、平成24年2月17日(金)までにご依頼いただきますようお願い申し上げます。

※ 詳しくは同封別紙の『「りそな外為Webサービス」平成24年2月20日以降初回ご利用時の注意事項およびお客さまへのお願い』をご確認願います。

お客さまへのご負担・ご迷惑をお掛けする点お詫び申し上げますと共に、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

りそな外為Webサービステレホンセンター

0120-75-7128

受付期間:平成24年1月16日~3月9日

受付時間:9:00~17:00

※土日・祝日はご利用になれません。

※お申込手續完了後お送りいたします「手續完了のお知らせ」に記載のビジネスヘルプデスクのフリーダイヤルの番号とは異なりますので、ご注意願います。



埼玉りそな銀行

1. システム変更後にご利用いただくためのお手続概要

お手続は既に「りそなビジネスダイレクト」をご契約いただいているお客さまと、ご契約いただけないお客さまで異なります。

(1) 既に「りそなビジネスダイレクト」をご契約いただいているお客さま

お手続の概要は以下になります。具体的な設定作業の詳細は、平成 24 年 1 月 12 日頃までに、「りそな外為Webサービス」ホームページに掲載しますので、そちらをご覧ください。

(掲載先) 埼玉りそな銀行ホームページ > 法人のお客さま > 経営・営業サポート > 外為業務 > りそな外為Webサービス
<http://www.resona-gr.co.jp/saitamaresona/hojin/service/keiei/gaitame/web/index.htm>

【ご利用いただくために必要なお手続概要】

<p>平成24年2月19日 以前</p>	<p>特に作業は必要ありません。</p> <p>※りそなビジネスダイレクトに外為Webご利用者さまのIDの登録がない場合以下の手続を平成24年2月17日までにお願いします。</p> <p>①外為Web利用者さまのID・パスワードの登録を行います。(マスターユーザーさま)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>②電子証明書の取得をおこないます(外為Webご利用者さま)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>③初回ログイン(外為Webご利用者さま)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>④パスワード変更(外為Webご利用者さま)</p>
<p>平成24年2月20日 以降</p>	<p>①「りそなビジネスダイレクト」の画面からログインします。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>②「りそなビジネスダイレクト」の画面で外為Web利用登録をします。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>③「りそなビジネスダイレクト」の画面に新設される「りそな外為Webサービス」のボタンをクリックして、「りそな外為Webサービス」の画面に入ります。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>④「りそな外為Webサービス」の画面で新設される担当者毎の利用権限登録を行います。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>⑤従来通り「りそな外為Webサービス」をご利用いただけます。</p>

(2) 「りそなビジネスダイレクト」をご契約いただいていないお客さま

お手順の概要は以下になります。具体的な設定作業の詳細は、平成24年1月12日頃までに、「りそな外為Webサービス」ホームページに掲載しますので、そちらをご覧ください。

(掲載先) 埼玉りそな銀行ホームページ>法人のお客さま>経営・営業サポート>外為業務>りそな外為Webサービス
<http://www.resona-gr.co.jp/saitamaresona/hojin/service/keiei/gaitame/web/index.htm>

【ご利用いただくために必要なお手順概要】

平成24年1月4日～ 平成24年2月3日	①平成24年1月4日以降、お取引店より「りそなビジネスダイレクト」ID・パスワード取得のための申込用紙を順次お届けしますので、ご記入例を参考に平成24年2月3日までにお取引店にお申込下さい。
お申込後～平成24年2月17日まで	<p>①お申込後1週間程度で当社より「手順完了のお知らせ」をご郵送いたします。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>②「りそなビジネスダイレクト」画面上でマスターユーザー(管理者)さまID・ログイン情報(パスワード等)をご登録いただきます。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>③電子証明書の取得をおこないます(マスターユーザーさま)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>④初回ログイン(マスターユーザーさま)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>⑤電子メールアドレス等の登録、他のご利用者さまのID・パスワードの登録を行います(マスターユーザーさま)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>⑥電子証明書の取得をおこないます(他のご利用者さま)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>⑦初回ログイン(他のご利用者さま)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>⑧パスワード変更(他のご利用者さま)</p> <p>※電子証明書のご利用は必須ではありませんが、セキュリティ強化の点より極力ご利用をお勧めしております。なお、ご利用パソコンがMacのお客さまは電子証明書をご利用いただけないため、この限りではありません。</p>



平成24年2月20日 以降	①「リそなビジネスダイレクト」の画面からログインします。 ↓ ②「リそなビジネスダイレクト」の画面で外為Web利用登録をします。 ↓ ③「リそなビジネスダイレクト」の画面に新設される「リそな外為Webサービス」のボタンをクリックして、「リそな外為Webサービス」の画面に入ります。 ↓ ④「リそな外為Webサービス」の画面で新設される担当者毎の利用権限登録を行います。 ↓ ⑤従来通り「リそな外為Webサービス」をご利用いただけます。
------------------	---

2. お問い合わせ窓口他

平成24年1月16日以降、今回のシステム変更に伴う専用お問い合わせ窓口を設ける予定です。ご不明な点がございましたら、下記ご連絡先又はお取引店までお問い合わせ下さい。

リそな外為Webサービステレホンセンター

0120-75-7128

受付期間：平成24年1月16日～3月9日

受付時間：9:00～17:00

※土日・祝日はご利用になれません。

※お申込手続き完了後お送りいたします「手続き完了のお知らせ」に記載のビジネスヘルプデスクのフリーダイヤルの番号とは異なりますので、ご注意願います。

ご参考：今回のシステム変更内容

今回のシステム変更により主に以下が変更になります。詳細は平成24年1月12日頃までに、「リそな外為Webサービス」ホームページに掲載しますので、そちらをご覧ください。



(1) ログイン画面およびID・パスワードの変更

- 「りそなビジネスダイレクト」の画面から、「りそなビジネスダイレクト」のID・パスワードでログインします。「りそな外為Webサービス」へは、「りそなビジネスダイレクト」に新設される「りそな外為Webサービス」のボタンから入ります。
- ※ 電子証明書ご取得のお客さまは、「電子証明書ログイン」よりパスワードのみ入力してログインとなります。

【イメージ画面】

User's log in
お客様を確認させていただきます。
IDとパスワードを入力して下さい。

りそな銀行 りそなビジネスダイレクト

ログインID 英数字6～12桁

ログインパスワード 英数字6～12桁

[ソフトウェアキーボードを開く](#)

※ご注意
お客さまのお取引銀行と異なるログイン画面からは、ログインできませんので、ご注意ください。
[ログイン選択画面へ戻る](#)
ログインボタンをクリックして下さい。

ログイン

ソフトウェアによる不正取引をガード(ログイン前にご覧下さい)
何を入力すれば良いのかがお分かりにならない場合は、ヘルプをご覧ください。

ログインID取得

ヘルプ

電子証明書をご利用のお客さまは、こちらからご利用には別途申込書でのお申込が必要です。
電子証明書ログイン

ヘルプ 初めて電子証明書をご利用になる場合は、こちらで取得手続をして下さい。
電子証明書取得

ヘルプ

(2) 電子証明書の利用可能

- ID毎に発行する電子本人確認方式であり、電子証明書をインストールしたパソコン以外からはログインできなくなるため、セキュリティが向上します。既に「りそなビジネスダイレクト」で電子証明書をご利用いただいておりますお客さまは、電子証明書の対象範囲に「りそな外為Webサービス」が含まれるイメージになります。

【イメージ画面】

User's log in <電子証明書>
お客様を確認させていただきます。
パスワードを入力して下さい。

りそな銀行 りそなビジネスダイレクト

ログインパスワード 英数字6～12桁(半角)

[ソフトウェアキーボードを開く](#)

※ご注意
電子証明書をお申込でない場合は、ログイン画面へお戻り下さい。
[ログイントップ画面へ戻る](#)
ログインボタンをクリックして下さい。

ログイン

ソフトウェアによる不正取引をガード(ログイン前にご覧下さい)
何を入力すれば良いのかがお分かりにならない場合は、ヘルプをご覧ください。

(3) 管理者の複数設定可能

- ・ 担当者毎の利用権限の設定が可能となります。管理者と同等の権限設定も可能なため、実質的に管理者の複数設定が行えます。

【イメージ画面】

2 ユーザーの選択

権限を設定するユーザーをチェックし、[変更]をクリックします。(表示項目の説明は▶P.21 参照)

利用権限	ユーザ番号	ユーザ名	ユーザ種別	メールアドレス
<input type="checkbox"/>	0000	マスターユーザ(企業E)	マスターユーザ	MASTER@test.com
<input checked="" type="checkbox"/>	0001	一般ユーザ1	一般ユーザ	TEST1@test.com
<input type="checkbox"/>	0002	一般ユーザ2	一般ユーザ	TEST2@test.com
<input type="checkbox"/>	0003	一般ユーザ3	一般ユーザ	TEST3@test.com
<input type="checkbox"/>	0004	一般ユーザ4	一般ユーザ	TEST4@test.com
<input type="checkbox"/>	0005	一般ユーザ5	一般ユーザ	TEST5@test.com
<input type="checkbox"/>	0006	一般ユーザ6	一般ユーザ	TEST6@test.com
<input type="checkbox"/>	0007	一般ユーザ7	一般ユーザ	TEST7@test.com
<input type="checkbox"/>	0008	一般ユーザ8	一般ユーザ	TEST8@test.com
<input type="checkbox"/>	0009	一般ユーザ9	一般ユーザ	TEST9@test.com

→ 利用者権限設定画面が表示されます。

!! 注意

- ・ マスターユーザの権限は設定できません。

💡 ヒント

- ・ ANSER-WEB(AAC)で登録された内容が表示されます。「ユーザ名」および「メールアドレス」を変更したい場合は、ANSER-WEB(AAC)から変更してください。
- ・ [印刷]をクリックすると、画面に表示中の一覧を印刷できます。
- ・ ユーザーをチェックして[詳細]をクリックすると、ユーザーに設定されている権限を確認できます。

3 権限の設定

(1) 処理ごとに、権限を設定します。(入力項目の説明は▶P.21 参照)

(2) すべて設定したら、[変更]をクリックします。

権限の種類	権限
ユーザ番号	閲覧
ユーザ名	閲覧
ユーザ種別	閲覧
購入履歴(期間)閲覧(企業E)	操作不可
購入履歴(期間)閲覧(個人E)	操作不可
購入履歴(期間)閲覧(法人E)	操作不可
購入履歴(期間)変更(個人E)	操作不可
購入履歴(期間)変更(法人E)	操作不可
購入履歴(期間)変更(企業E)	操作不可
外国金庫(個人E)	操作不可
外国金庫(法人E)	操作不可
外国金庫(企業E)	操作不可
外貨預金(個人E)	操作不可
外貨預金(法人E)	操作不可
外貨預金(企業E)	操作不可
送金履歴(個人E)	操作不可
送金履歴(法人E)	操作不可
送金履歴(企業E)	操作不可
ボウリング履歴(個人E)	操作不可
ボウリング履歴(法人E)	操作不可
ボウリング履歴(企業E)	操作不可

→ 確認メッセージが表示されます。

(4) 管理者による担当者IDの設定

- ・ 担当者IDの新規設定・変更・削除も管理者が画面上で行えます。

項目	利用者情報
ログインID(利用者用) ※ 半角英数字6～12桁で入力して下さい。	hanako01 ※ 確認のため、再度入力して下さい。 hanako01
ログインパスワード(利用者用) ※ 半角英数字6～12桁で入力して下さい。	<input type="password"/> ソフトウェアキーボードを開く ※ 確認のため、再度入力して下さい。 <input type="password"/> ソフトウェアキーボードを開く
確認用パスワード(利用者用) ※ 半角英数字6～12桁で入力して下さい。	●●●●●● ソフトウェアキーボードを開く ※ 確認のため、再度入力して下さい。 ●●●●●● ソフトウェアキーボードを開く
利用者名(※ 全角で入力して下さい。)	りそな花子
電子メールアドレス	hanako1@resonashoji.co.jp